



西会津中学校 学校だより

令和4年3月23日第13号

発行者 校長 佐藤 崇史

雄飛

【教育目標】
未来の可能性を創造していく生徒

自主

自律

敬愛

健康

日々の積み重ねが未来につながる～令和3年度の締めくくり～

3月11日に感動の卒業式が行われ、36名が立派に巣立っていきました。3年生が卒業し、寂しい思いを感じていた後輩たちも、今日修了式を行い、令和3年度を修了しました。改めて、今日は、今年度一年が終わる日であると同時に、新たなスタートを意識する日にしてほしいと思います。

2年生からは、いよいよ自分たちが西会津中の最上級生として活躍するのだという気概を感じるようになりました。様々な場面で、活気が出ているように思います。1年生は、この1年間で中学生として大きく成長しました。どこに出しても恥ずかしくない西中生となってきました。先輩から引き継いだ伝統と思いを胸に、自信と誇りをもって前進してほしいです。

さて、令和3年度の最初に私が生徒たちに伝えた言葉は「凡事徹底」です。生徒たちには、何度も繰り返し話してきましたが「凡事徹底」とは、当たり前のことをきちんとやることです。平凡で当たり前のことを突きつめて行う、中途半端ではなくレベルを高く行うことをいいます。あいさつをしっかりと、返事をする、靴をそろえるなど、一つ一つは難しいことではないですが、徹底するとなると簡単ではないかもしれません。でも、そういう当たり前のことをバカにせず、ちゃんとやれる人こそ、周りからできる人と言われる人なのです。当たり前のことをきちんとできない人に、大きなことはできません。小事が大事につながっているのです。生徒たちには、これからも「凡事徹底」、そしてさらには「凡事一流」を目指してほしいと思っています。

そして、今後はさらに、支え合い助け合うという「利他共生」も目指してほしいと思っています。

今、ロシアのウクライナ侵攻が始まり、まだ停戦にいたっていません。大国が力で隣国を自分のものにしようとしていることを悲しく思うとともに、改めて私たちは「依存」し合っているということについて考えなければならないと感じます。ロシアの侵攻は、人間はお互いに支え合って生きていることを忘れてるように思うからです。

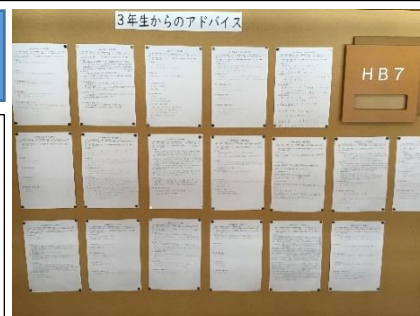
これからの社会はグローバル社会と言われます。その社会は、世界の国々、世界の人々がお互いに支え合って生きる社会のはずです。日本という国だけを見てもそうです。日本は、外国からの支えなくしては生きていくことのできない国であることは周知の事実です。そして、それは、日本という国や国際社会だけではなく、私たちの生活そのものも「依存し合う」ことで成り立っているのです。私たちは、自分だけで生きていくことはできないのです。

学校現場でも同じです。本校では、「気づき、考え、実行する」生徒の育成を目指しています。それはある意味「自立」を目指しているのですが、「自立」とは、「独立」ではありません。お互いに支え合うことのできる状態、困難を一人で抱えこまないで助け合えることが「自立」しているという意味なのです。自分一人で生きているのではなく、助け合うことで私たちは生きているのですから。

だからこそ、他者に生かされ、他者を生かし、共に生きるという「利他共生」が大事なのです。私たちの学校での生活は、社会の縮図です。学校の中で学んだこと、経験したことは社会で生きる上で大きな影響を与えます。当たり前のことを当たり前でできること、周りの人に支えられ、周りの人を支えることを多くの場面で経験することで、本当の意味での「これからの社会を生きていく力」を身に付けてほしいと思います。そして、それは一朝一夕ではできません。小事が大事につながっているのです。毎日の積み重ねが未来につながっていることを忘れずに、二度とない毎日を大切にしてほしいです。

家庭学習を充実～「すらら」で総復習を～

明日から年度末・年度始めの休業日になります。新しい学年になるにあたって、この休みの間にどれだけ学習に取り組めるか、ぜひ挑戦してほしいです。各教室の廊下には、卒業した3年生からの1, 2年生へ向けたメッセージが掲示されています。そこには、「後悔しないように今から勉強した方がいい」「1, 2年生の学習内容が大事」という言葉が多く書かれています。進級した際にいいスタートを切るには、この春休みに予習・復習をどれだけできるかにかかっています。生徒たちのマウスプロに入っている「すらら」で自主学習をどんどん進めて、まさに自学自習をしてほしいです。学習は人からやらされるより、自分からやることで、多くのことを身に付けることができるのですから。



感動の卒業証書授与式 ～未来へつながる旅立ちの日～

3月11日、36名の卒業生が西会津中学校を巣立っていきました。厳肅な雰囲気の中、感動あふれる素敵な卒業式になりました。最高の卒業式でした。36名の卒業生の皆さんの輝かしい未来を心から願っています。

さきほど、小事が大事につながっていると書きました。この感動的な卒業式も、その時だけで頑張ったからではなく、これまでの日々の取組からつながっています。これまでの3年間、先生たちと一緒に積み上げてきたからこそ、感動の卒業式を迎えることができたのです。

ともに創り上げてきた毎日の授業、各種学校行事、そして何気ない日常。それらすべてがつながっています。小事を大切にしてきたからこそ、大事な卒業式が素晴らしくなったのです。やはり、未来は毎日の積み重ねなのです。

つながっているという意味では、この卒業式も卒業生にとって、ゴールではなく、新しい人生のスタートです。顔を上げ、胸を張り、笑顔で、これから始まる広く大きな世界への力強い一歩を踏み出してほしいと思います。その一步一步が次の未来へ間違いなくつながっているのですから。



学級編制について

次年度の学級編制については、1学年1クラス、2学年1クラス、3学年1クラス、学習室が2クラスとなります。それぞれの学年の人数、教職員の配置の状況等からそのようになります。2学年については、これまで2クラスだったものが1クラスになりますが、人数が多くなった分、それぞれに力を合わせて、協働してさまざまな活動に取り組み、大きな力を生み出していけると考えています。

今年度同様、必要な場面では学級を二つに分けるなどして支援の充実を図っていきます。

また、先生を一つの授業に二人にしたり、担任の先生の役割を分担したりして、多くの先生で一人一人の生徒たちに関わっていきたいと考えています。



4月の予定

- | | |
|--------|-------------------|
| 6日(水) | 着任式・始業式・入学式 |
| 7日(木) | 身体測定・新入生対面式 |
| 8日(金) | 知能テスト(1・3年) |
| 11日(月) | JRC加盟式・避難訓練 |
| 12日(火) | 学級役員任命式・専門委員会組織編成 |
| 13日(水) | ふくしま学力調査(1・2年) |
| 14日(木) | 学習PCオリエンテーション |
| 15日(金) | 交通教室 |
| 19日(火) | 全国学力・学習状況調査(3年) |
| 22日(金) | 授業参観・PTA総会・学年保護者会 |
| 28日(木) | 眼科検診 |
| 29日(金) | 昭和の日 |